

高島平地域のまちづくりの状況について

1 対象地域

高島平一丁目から九丁目まで（約 314ha） 【位置図は裏面参照】

2 まちづくりの経緯

- ・平成 27（2015）年 10 月 高島平地域グランドデザイン 策定
- ・平成 28（2016）年 11 月 アーバンデザインセンター高島平（通称：UDCTak） 設立
- ・平成 30（2018）年 1 月 高島平プロムナード基本構想 策定
- ・令和 3（2021）年 2 月 高島平地域都市再生実施計画（骨子案） 策定

3 高島平地域都市再生実施計画の策定

（1）策定目的

高島平地域は、地域のシンボルともいえる「UR賃貸住宅高島平団地」について、平成 30 年 12 月に、団地の一部建替えを含めた再生手法を検討するとした「ストック再生」の方向性を UR 都市機構が公表するなど、都市として大きな転換期を迎えている。

高島平地域グランドデザイン策定後の社会情勢の変化等の考えを加えたまちづくりのビジョンを示し、都市再生の実現に向けた都市整備やまちづくりに関する事業の「指針」となる計画を策定するものである。

（2）内容

- ①ねらい 将来像の実現に向けた都市再生を効率的・効果的に進めることができる第一歩として、地区（重点地区）を絞って都市整備の方向性を示し、都市再生事業へとつなげ、高島平地域全域に波及させていく
- ②計画期間 構想部分：令和27（2045）年度まで（グランドデザイン策定から30年）
計画部分：令和7（2025）年度まで（グランドデザイン第1期）
- ③構成 第1章：上位計画・現況等の整理
第2章：高島平地域都市再生ビジョン
第3章：重点地区再生ビジョン 【重点地区の位置図は裏面参照】
第4章以降：実現へ向けて（※）
※第4章以降は、骨子案では未策定であり、今後、次の事項を検討していく。
 - ・重点地区の都市計画変更や事業化へ向けた方向性
 - ・重点地区を中心とする将来土地利用計画イメージ
 - ・重点地区以外における都市再生方針及び重点地区の展開を踏まえた方向性
 - ・都市再生実現へ向けたスケジュール

（3）策定スケジュール

- ・令和3年 6 月 骨子案 住民説明会
- ・令和3年 9 月頃 素案 庁議報告・都市建設委員会報告
- ・令和3年 11 月頃 素案 パブリックコメント・住民説明会
- ・令和4年 2 月頃 最終案 庁議報告・都市建設委員会報告
- ・令和4年 3 月頃 策定

【位置図】

